

人権に関する町民意識調査報告書

平成 26 年 11 月
群馬県大泉町

目次

調査結果の概要	1
回答者の性別・年代	1
人権全般について	2
女性に関する人権について	4
子どもに関する人権について	6
高齢者に関する人権について	8
障害のある人たちに関する人権について	9
同和問題について	10
外国人住民に関する人権について	13
HIV 感染者・ハンセン病患者などに関する人権について	14
犯罪被害者やその家族に関する人権について	15
インターネットによる人権侵害について	16
人権侵害と相談・救済について	17

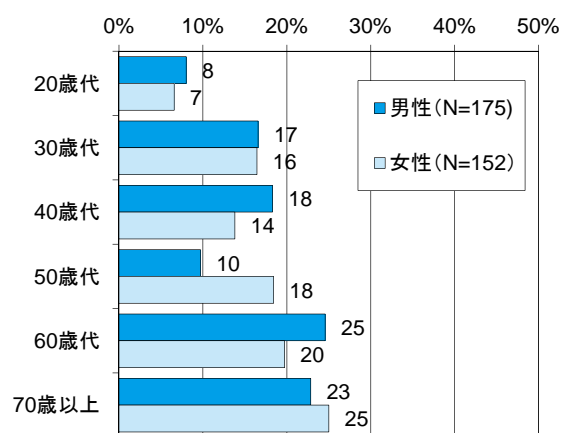
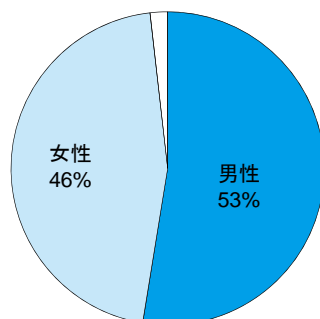
調査結果の概要

調査名	人権に関する町民意識調査
対象	平成26年1月27日現在、町内に在住している20歳以上の男女1,000人
抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出
発送・回収方法	郵送による調査票の発送・回収
実施日程	平成26年（2014年）2月10日～2月28日
回収数	333件（回収率33.3%）

- ・図表中の項目について、表記を一部省略して表示しているものがあります。また、集計結果は小数点第一位を四捨五入し、構成比率（%）で表示しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。
- ・図表中の「N」は、各設問の回答者数を示します。
- ・図表の見やすさを考慮して、無回答については表示していません。

回答者の性別・年代

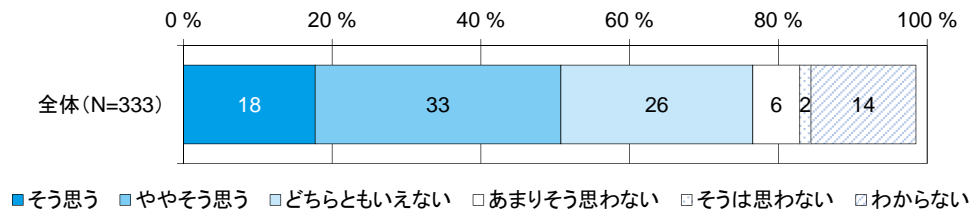
- 性別は男女同程度、年代は男女とも「60歳代以上」が4割以上



人権全般について

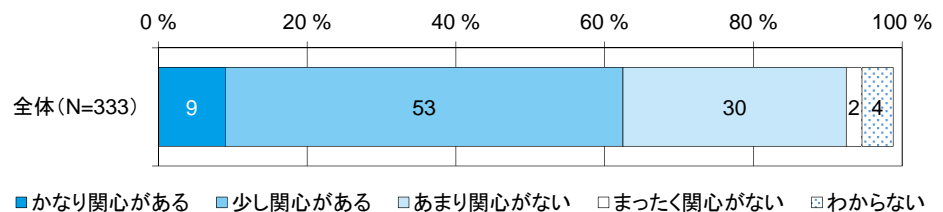
問 1 今の大泉町は「人権が尊重される社会」になっていると思いますか（1つ選択）

● 「ややそう思う」が3割以上で最も高い



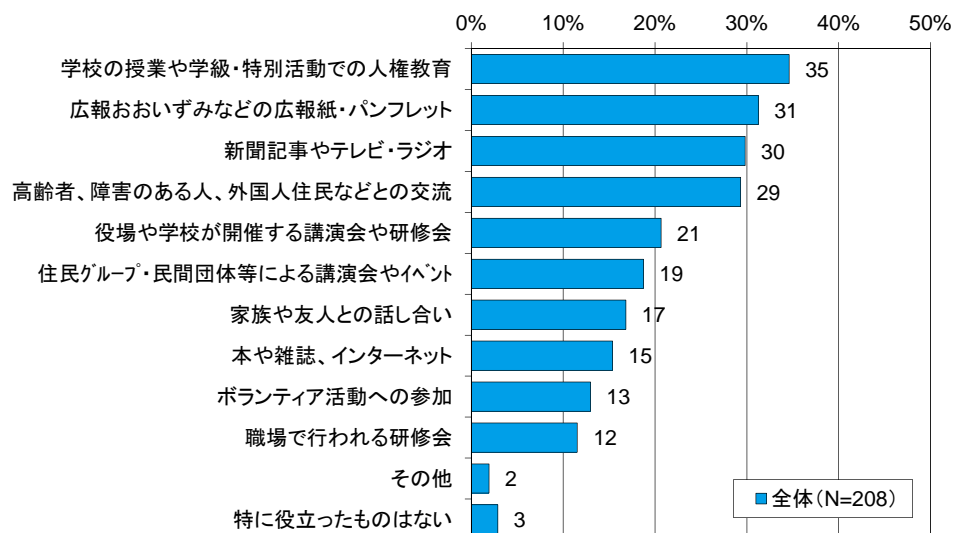
問 2 人権や差別問題に関心がありますか（1つ選択）

● 「少し関心がある」が5割以上で特に高い



問 3 人権や差別問題について、関心を持つために役立ったと思われるものはどのようなことですか（問2で「関心がある」と回答した人 3つまで選択）

● 「学校での人権教育」「広報」「新聞等メディア」の3項目が3割以上

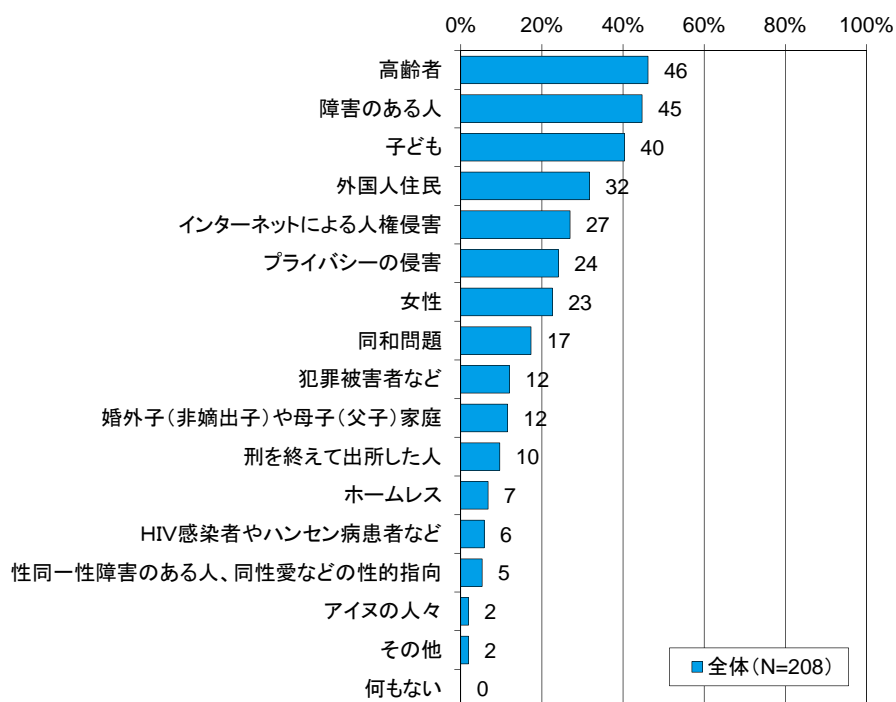


さらに詳しく見ると

年代別に見ると、「学校の授業や学級・特別活動での人権教育」で差が大きく、20歳代（75%）が特に高くなっています。また、40歳代以下ではいずれの年代もこの項目が最も高くなっています。

問 4	次の人権課題の中で、関心を持っているものはどれですか (問2で「関心がある」と回答した人 いくつでも選択)
-----	--

● 「高齢者」「障害のある人」「子ども」の3項目が4割以上



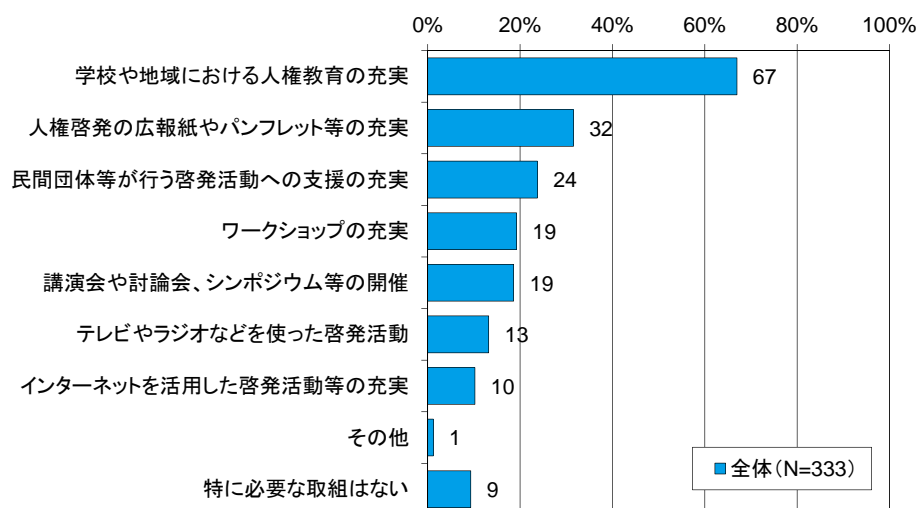
さらに詳しく見ると

男女別に見ると、「高齢者」「障害のある人」「子ども」「女性」の4項目で差が大きく、いずれも女性が高くなっています。また、上記を含むほとんどの項目で女性が男性より高くなっています。

年代別に見ると、「子ども」「高齢者」「インターネットによる人権侵害」の3項目で差が大きく、年代によって高い項目が異なります。

問 5	人権について理解を深めるために、大泉町として、どのような取組に一層力を入れる必要があると思いますか（3 つまで選択）
-----	--

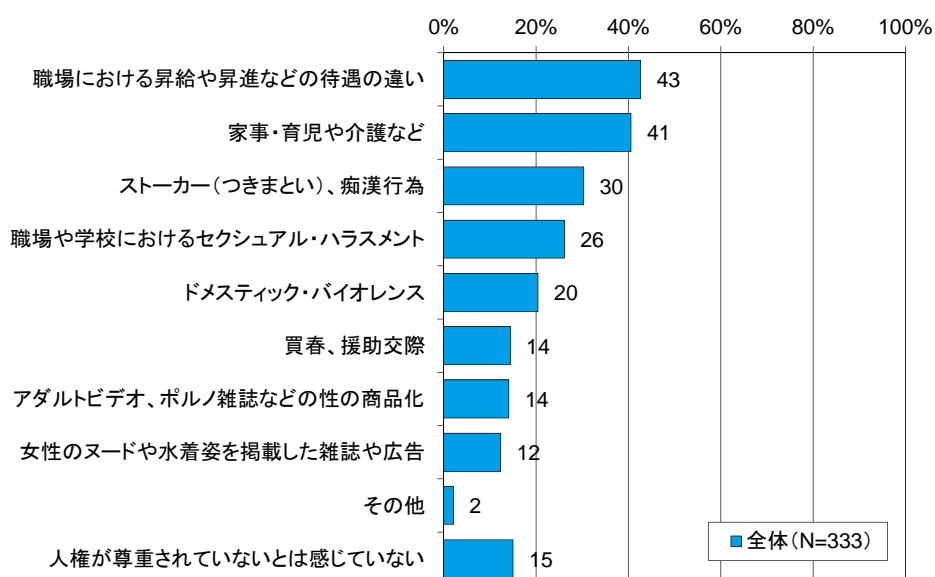
- 「学校や地域における人権教育の充実」が約7割で突出



女性に関する人権について

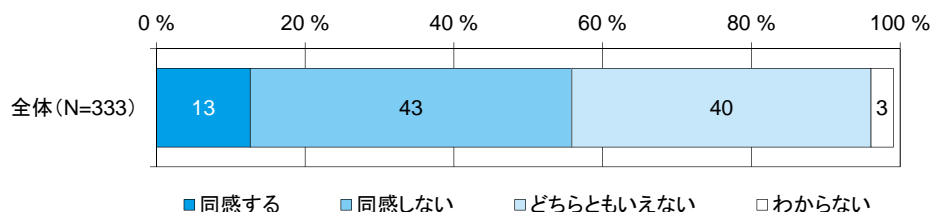
問 6	女性の人権が尊重されていないと感じるのはどのようなことですか（いくつでも選択）
-----	---

- 「職場における待遇の違い」「家事・育児や介護など」の2項目が4割以上



問 7 「男は仕事、女は家庭」という考え方に同感しますか（1つ選択）

- 「同感しない」「どちらともいえない」がそれぞれ4割以上

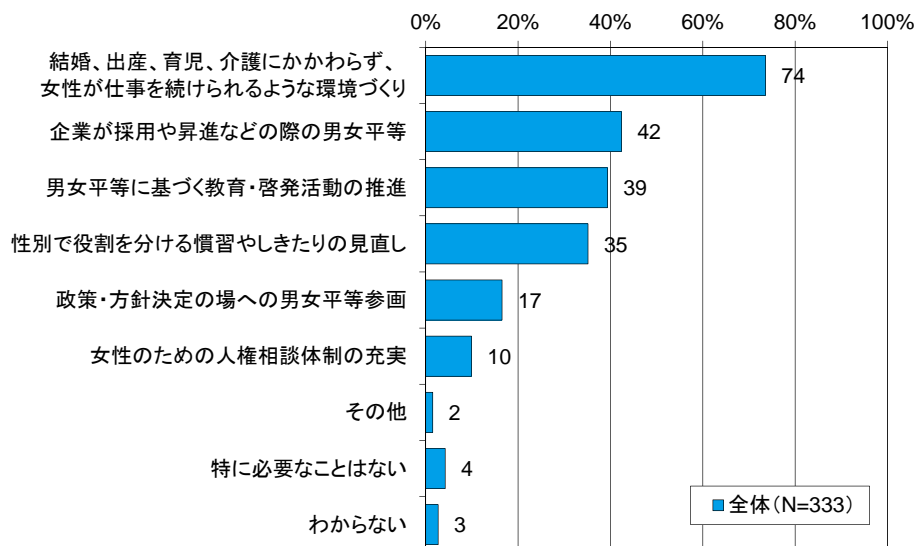


さらに詳しく見ると

男女別に見ると、男性は「同感しない」（45%）、女性は「どちらともいえない」（49%）が最も高くなっています。また、「同感する」が男性は約2割（17%）、女性は約1割（9%）となっています。

問 8 女性の人権が守られるために必要なことはどのようなことだと思いますか（3つまで選択）

- 「結婚、出産、育児、介護にかかわらず、女性が仕事を続けられるような環境づくり」が7割以上で突出



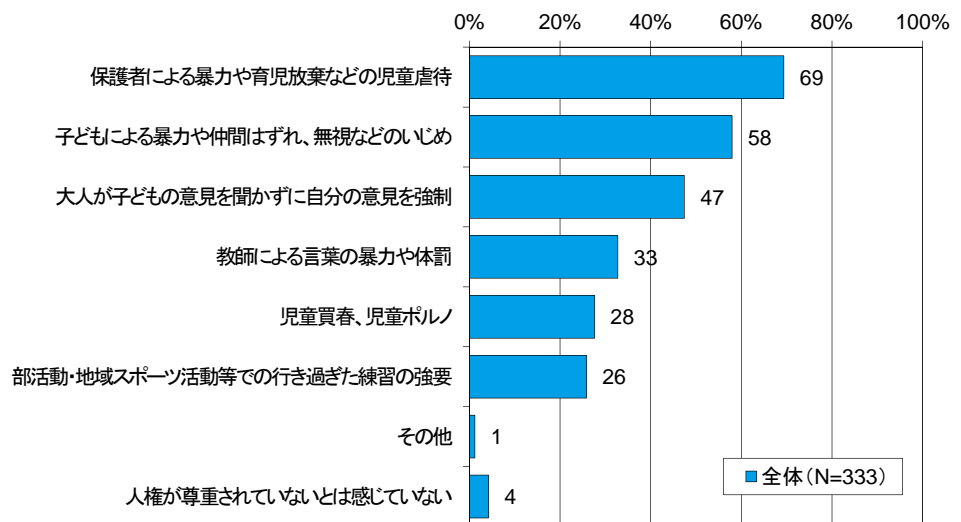
さらに詳しく見ると

男女別に見ると、男女とも「結婚、出産、育児、介護にかかわらず、女性が仕事を続けられるような環境づくり」が7割以上（男性71%、女性78%）で突出して高くなっています。

子どもに関する人権について

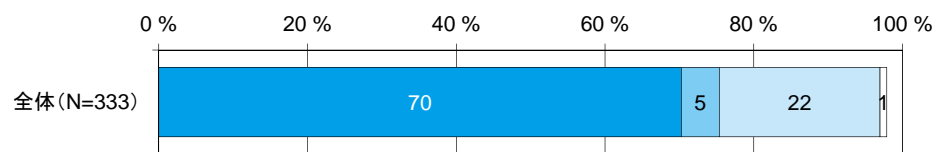
問 9	子どもの人権が尊重されていないと感じるのはどのようなことですか (いくつでも選択)
-----	--

- 「保護者による暴力や児童虐待」が約7割



問 10	近所の子どもが虐待されていることを知った場合どうしますか (1つ選択)
------	-------------------------------------

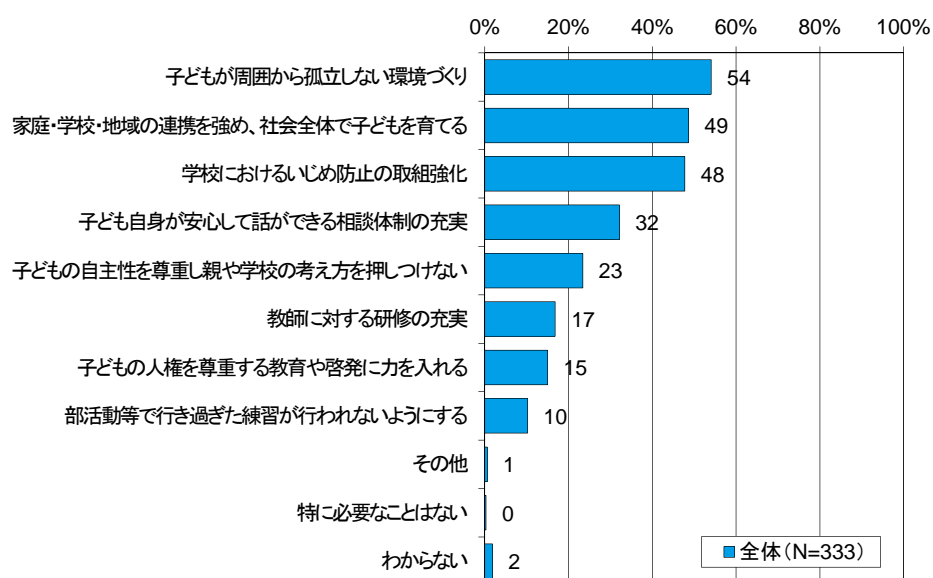
- 「学校、警察や民生・児童委員などに通報する」が7割で突出



- 学校、警察や民生・児童委員などに通報する
- 直接、その家族に確かめてみる
- 何か行動を起こしたいが、どうしたらよいかわからない
- 自分には関係がないので特に何もしない

問 11	子どもの人権が守られるために必要なことはどのようなことだと思いますか (3つまで選択)
------	--

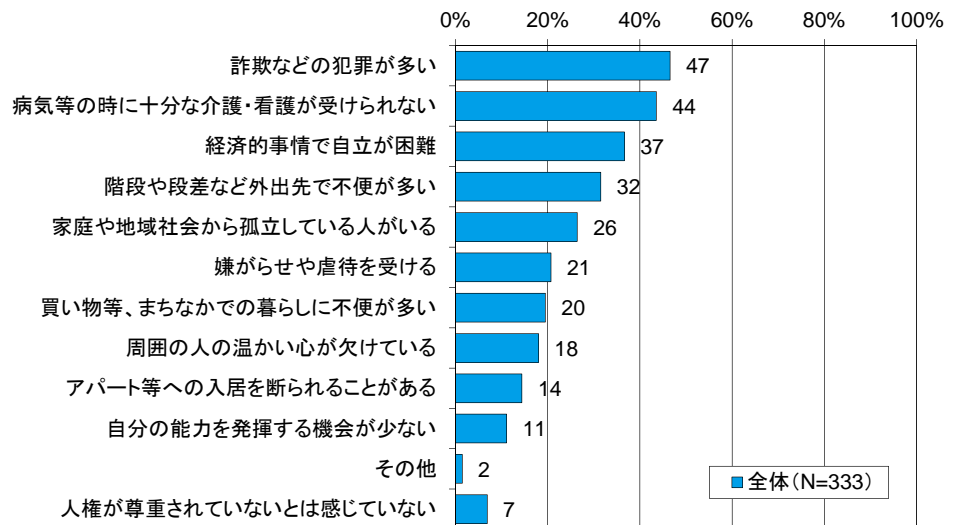
- 「子どもが孤立しない環境づくり」「社会全体で子どもを育てる」「学校におけるいじめ防止の取組強化」の3項目が約5割



高齢者に関する人権について

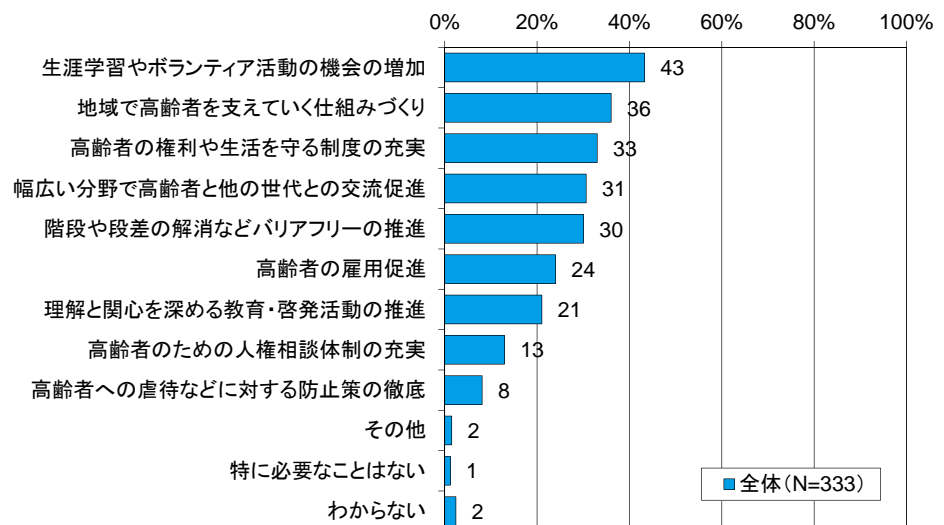
問 12	高齢者の人権が尊重されていないと感じるのはどのようなことですか (いくつでも選択)
------	--

- 「詐欺などの犯罪が多い」「十分な介護・看護が受けられない」の2項目が4割以上



問 13	高齢者の人権が守られるために必要なことはどのようなことだと思いますか (3つまで選択)
------	--

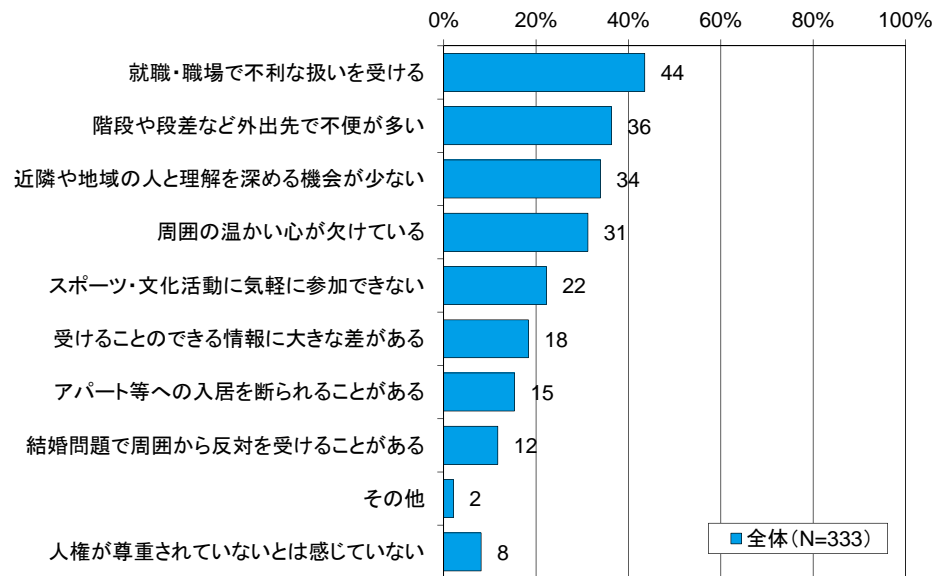
- 「生涯学習やボランティア活動の機会」が4割以上



障害のある人たちに関する人権について

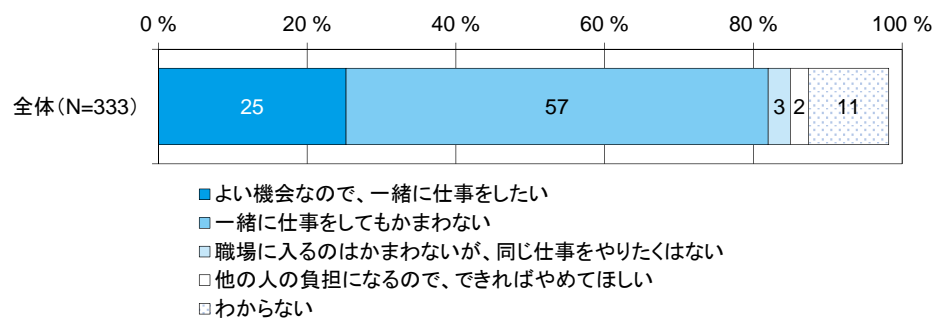
問 14	障害のある人たちの人権が尊重されていないと感じるのはどのようなことですか（いくつでも選択）
------	---

- 「就職・職場で不利な扱いを受ける」が4割以上



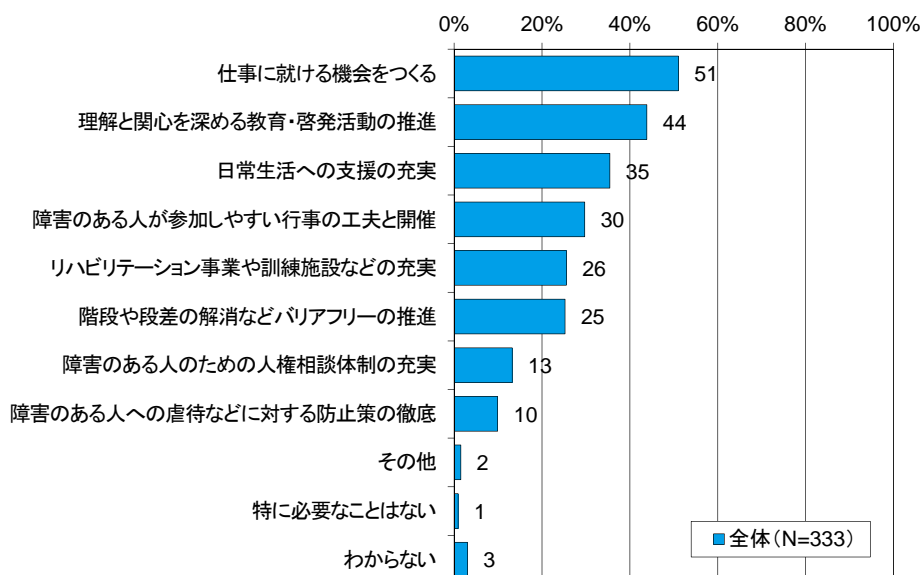
問 15	職場で障害のある人となない人が一緒に働く場合どうしますか（1つ選択）
------	------------------------------------

- 「一緒に仕事をしてもかまわない」が約6割で突出



問 16	障害のある人の人権が守られるために必要なことはどのようなことだと思いますか（3つまで選択）
------	---

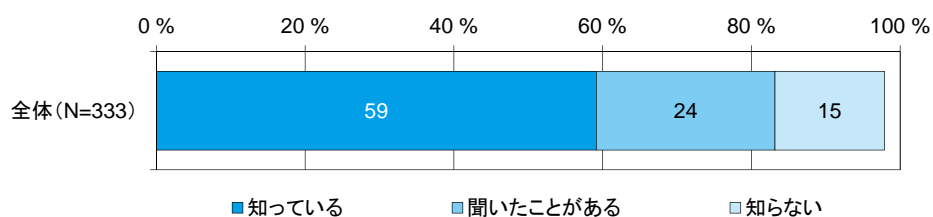
- 「仕事に就ける機会をつくる」が5割以上



同和問題について

問 17	日本の社会に「同和問題」「部落問題」などと言われる問題があることを知っていますか（1つ選択）
------	--

- 「知っている」が約6割で突出

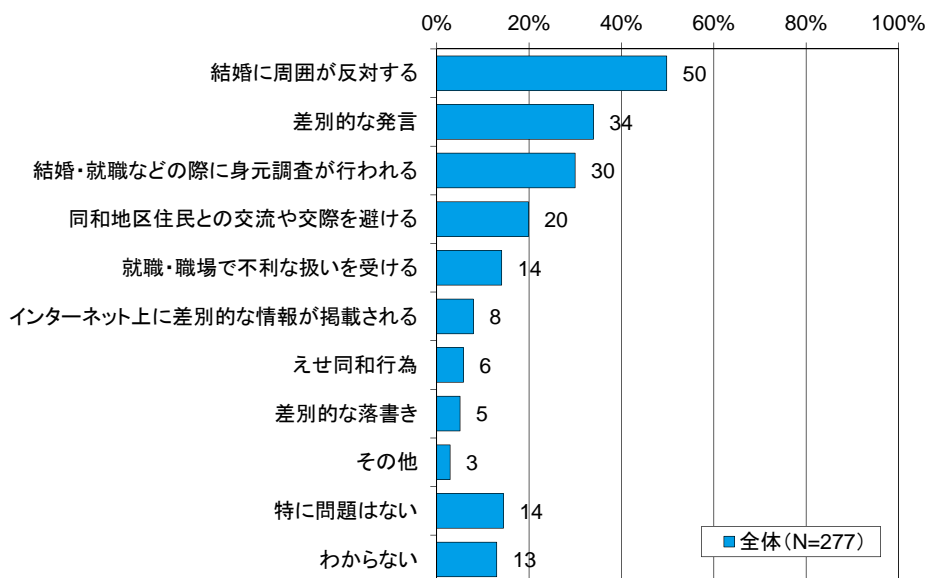


さらに詳しく見ると

年代別に見ると、「知っている」は高い年代ほど値が高くなる傾向が見られます。また、「知っている」と「聞いたことがある」の合計値「知っている・聞いたことがある」を見ると、20・30歳代が7割未満であるのに対して、40歳代以上は8割以上となっています。

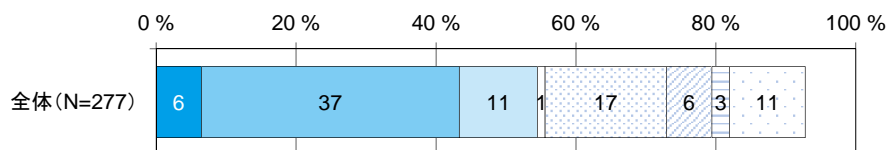
問 18	同和問題について、現在問題となっているのはどのようなことだと思いますか (問 17で「知っている」「聞いたことがある」と回答した人 いくつでも選択)
------	---

- 「結婚に周囲が反対する」が5割



問 19	同和問題についてどう考えますか (問 17で「知っている」「聞いたことがある」と回答した人 1つ選択)
------	--

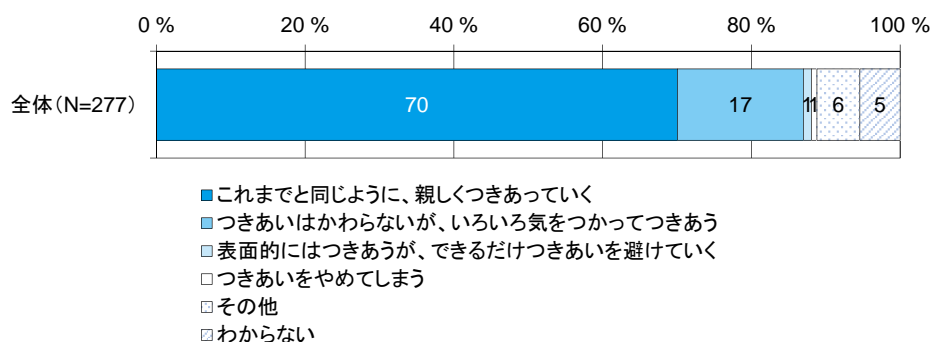
- 「みんなで考えるべきだ」が約4割で特に高い



- 非常に難しい問題なので、できるだけ避けていきたい
- 人間の自由や平等などにかかわる問題なので、みんなで考えるべきだ
- 正しい知識を得るために、同和問題について学びたい
- 同和地区の人々の問題であるから、自分には関係ない
- あまりさわがず、そっとしておくのが良い
- 特に関心がない
- その他
- わからない

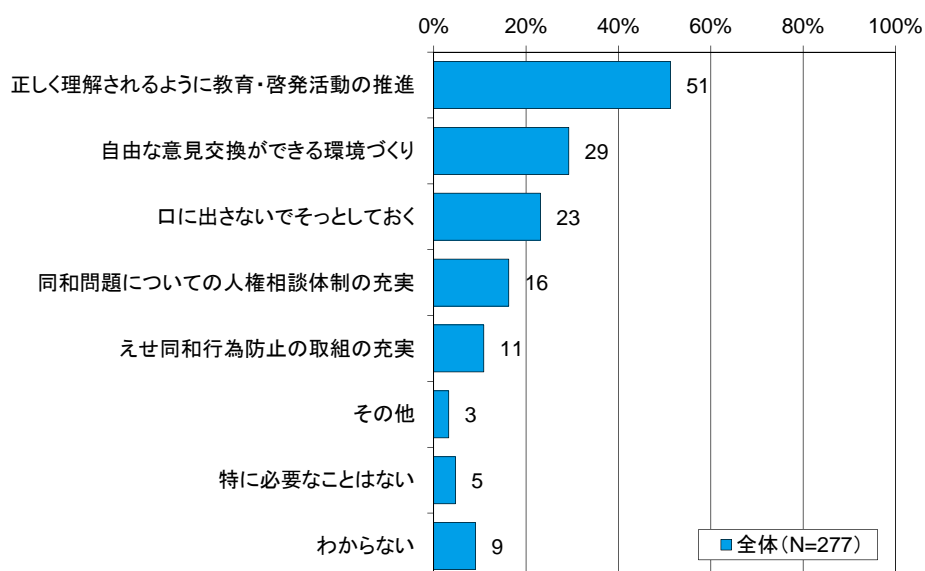
問 20	日頃からつきあっている友人や職場の人が同和地区出身の人であるとわかったときどうしますか (問 17 で「知っている」「聞いたことがある」と回答した人 1つ選択)
------	---

● 「これまでと同じように、親しくつきあっていく」が7割で突出



問 21	同和問題を解決するために必要なことはどのようなことだと思いますか (問 17 で「知っている」「聞いたことがある」と回答した人 3つまで選択)
------	--

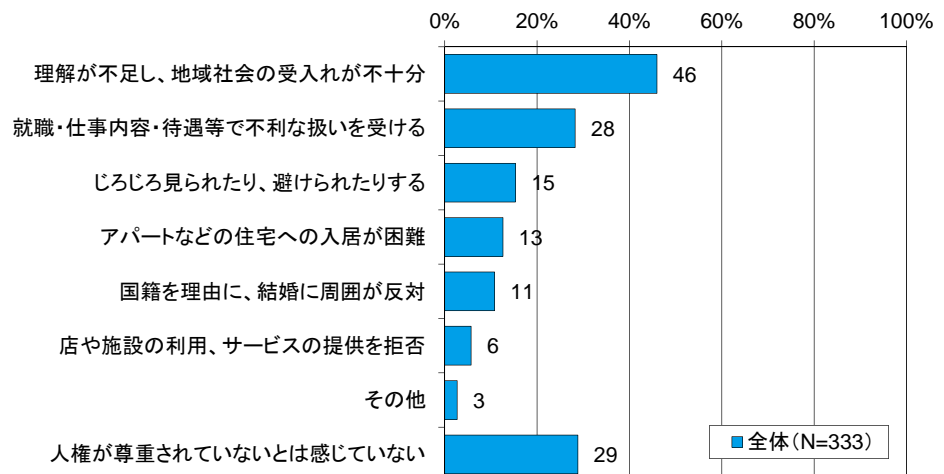
● 「教育・啓発活動の推進」が5割以上で特に高い



外国人住民に関する人権について

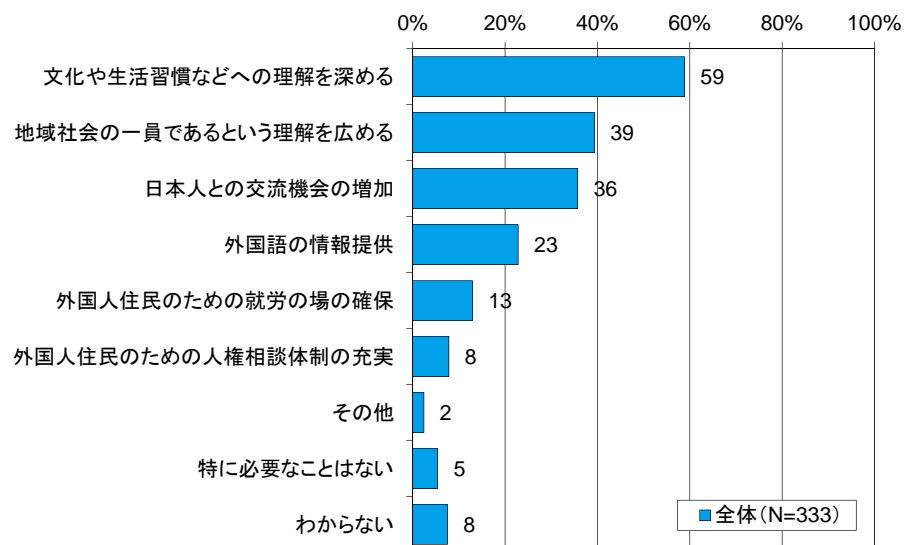
問 22	外国人住民の人権が尊重されていないと感じるのはどのようなことですか (いくつでも選択)
------	--

- 「理解が不足し、地域社会の受入れが不十分」が約 5 割



問 23	外国人住民の人権が守られるために必要なことはどのようなことだと思いますか (3つまで選択)
------	---

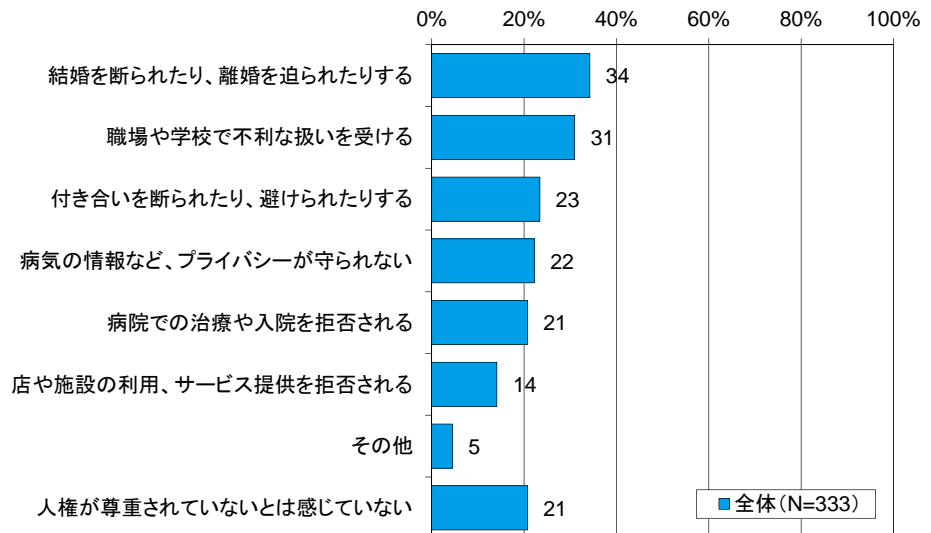
- 「文化や生活習慣などへの理解を深める」が約 6 割で特に高い



HIV 感染者・ハンセン病患者などに関する人権について

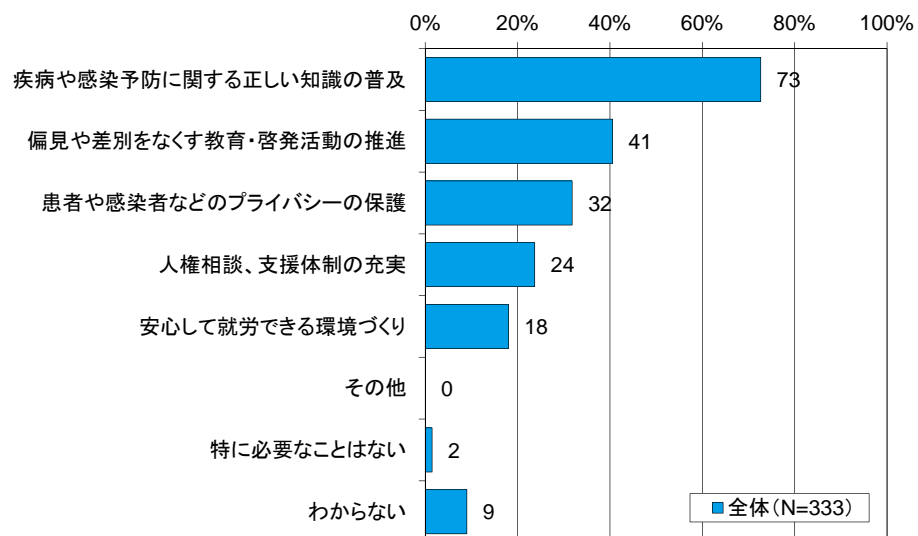
問 24	HIV 感染者やハンセン病患者などの人権が尊重されていないと感じるのはどのようなことですか（いくつでも選択）
------	--

- 突出した項目は見られない



問 25	HIV 感染者やハンセン病患者などの人権が守られるために必要なことはどのようなことだと思いますか（3 つまで選択）
------	---

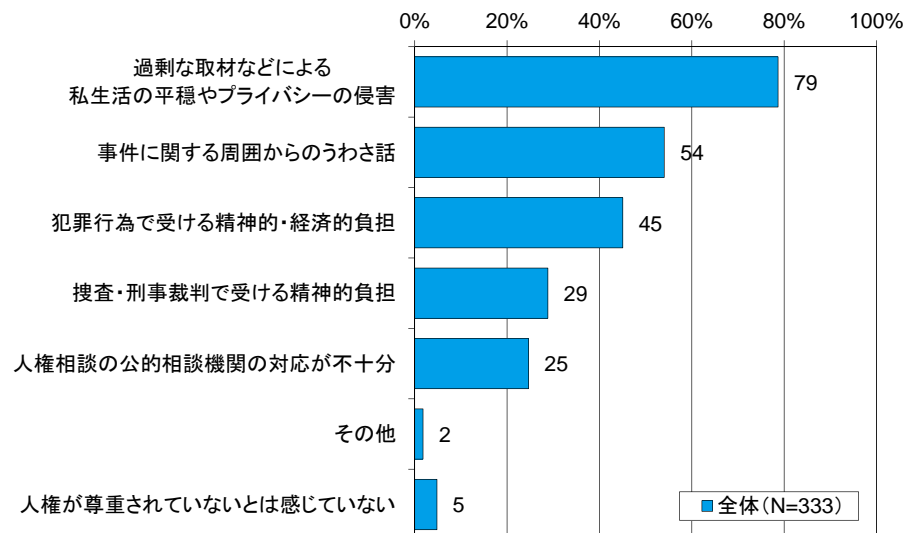
- 「正しい知識の普及」が7割以上で突出



犯罪被害者やその家族に関する人権について

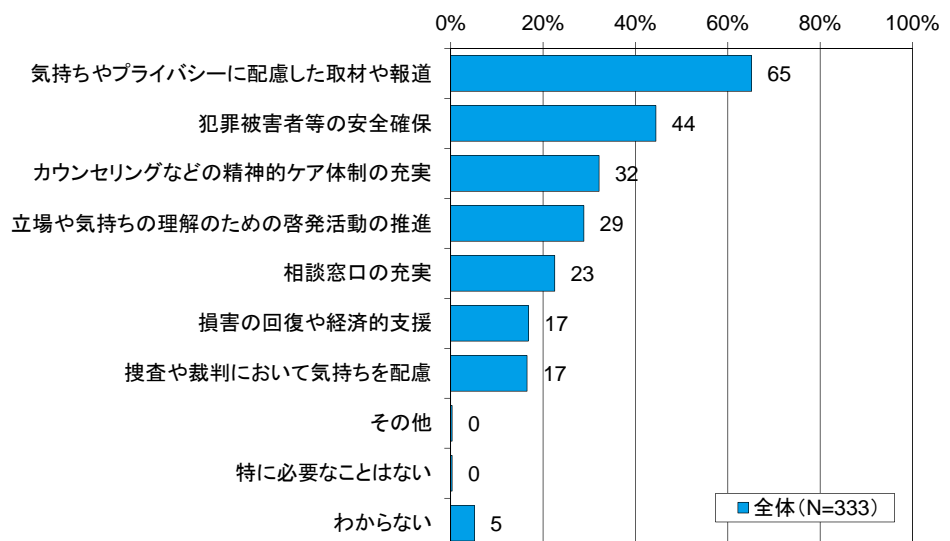
問 26	犯罪被害者やその家族の人権が尊重されていないと感じるのはどのようなことですか（いくつでも選択）
------	---

- 「過剰な取材などによる私生活の平穏やプライバシーの侵害」が約8割で突出



問 27	犯罪被害者やその家族の人権が守られるために必要なことはどのようなことだと思いますか（3つまで選択）
------	---

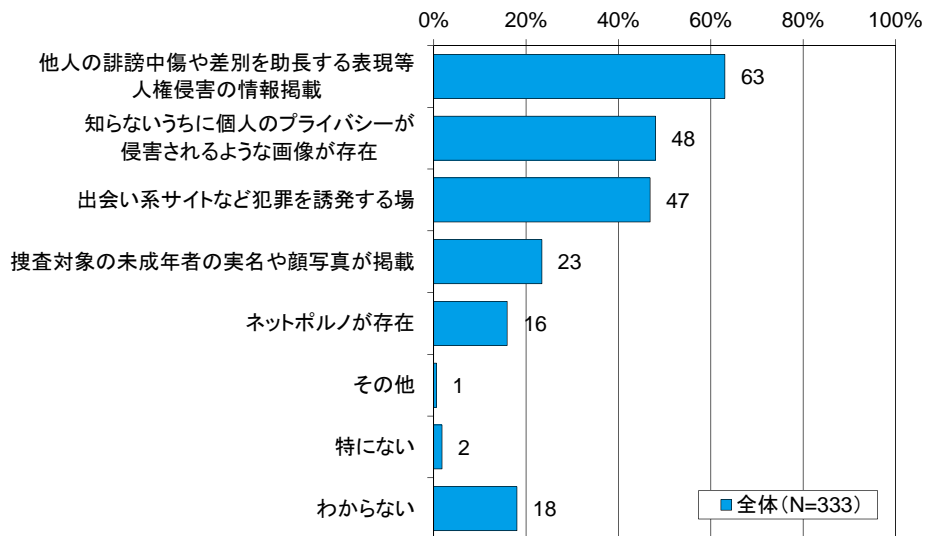
- 「気持ちやプライバシーに配慮した取材や報道」が6割以上で特に高い



インターネットによる人権侵害について

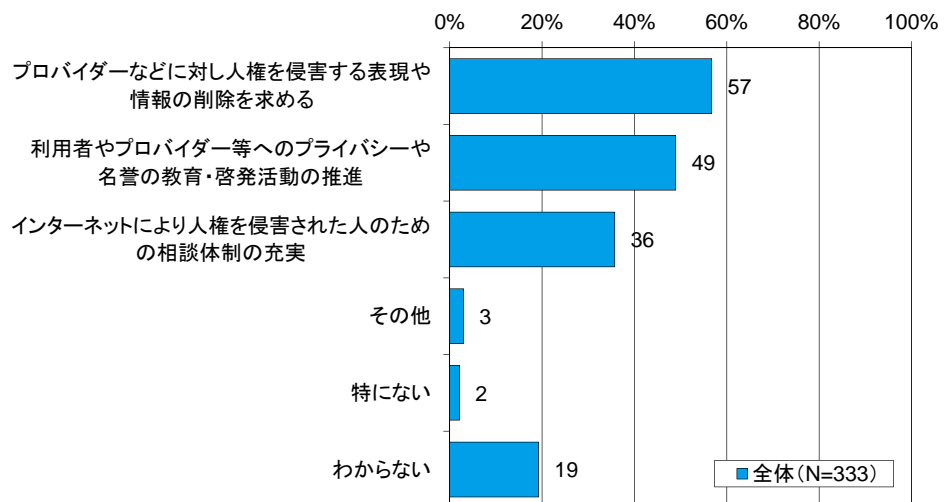
問 28	インターネットによる人権侵害について、現在どのような問題が起きていると思いますか（いくつでも選択）
------	---

- 「人権侵害の情報掲載」が6割以上



問 29	インターネットによる人権侵害を解決するために必要なことはどのようなことだと思いますか（3つまで選択）
------	--

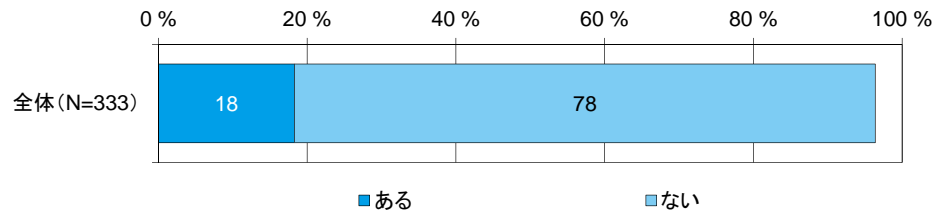
- 「プロバイダーなどに情報削除を求める」が約6割



人権侵害と相談・救済について

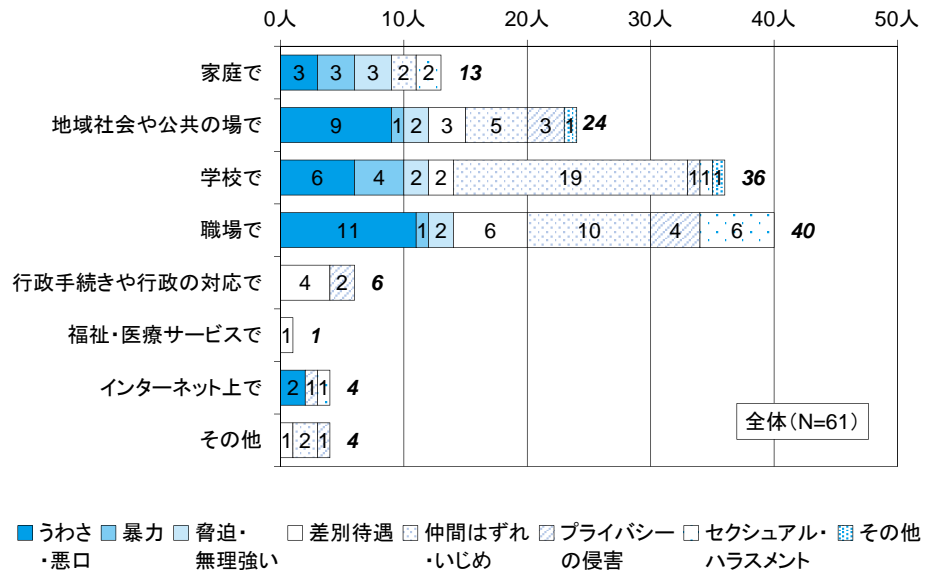
問 30 今までに自分の人権が侵害されたと思われたことはありますか（1つ選択）

- 「ある」が約2割、「ない」が約8割



問 31 自己的人権が侵害されたと思われたのは、どのような場面で、どのような内容でしたか（問30で「ある」と回答した人 1つずつ選択）

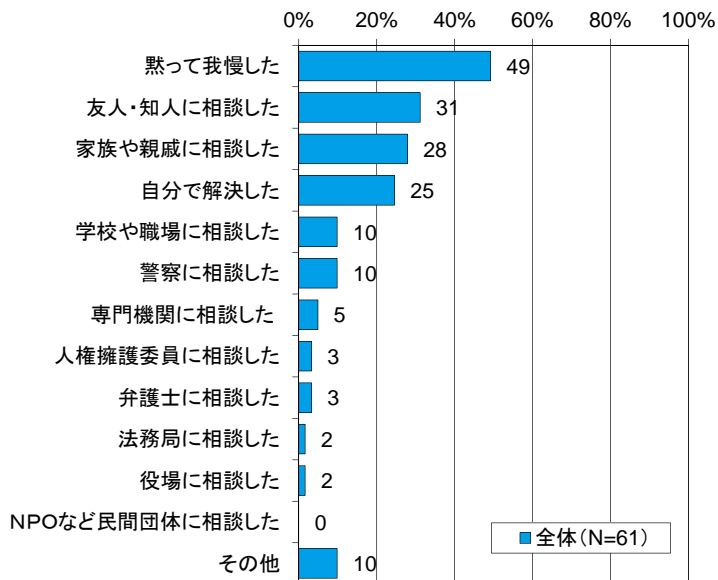
- 「職場」「学校」「地域社会や公共の場」が多い
- 「職場」では「うわさ・悪口」「仲間はずれ・いじめ」、
「学校」では「仲間はずれ・いじめ」、
「地域社会や公共の場」では「うわさ・悪口」が多い



※単位：人（回答者数が少ないため実数にて表示）
※斜体数字は回答者延べ人数

問 32	人権が侵害されたとき、どのように対処されましたか (問 30 で「ある」と回答した人 いくつでも選択)
------	--

- 「黙って我慢した」が約 5 割で最も高い

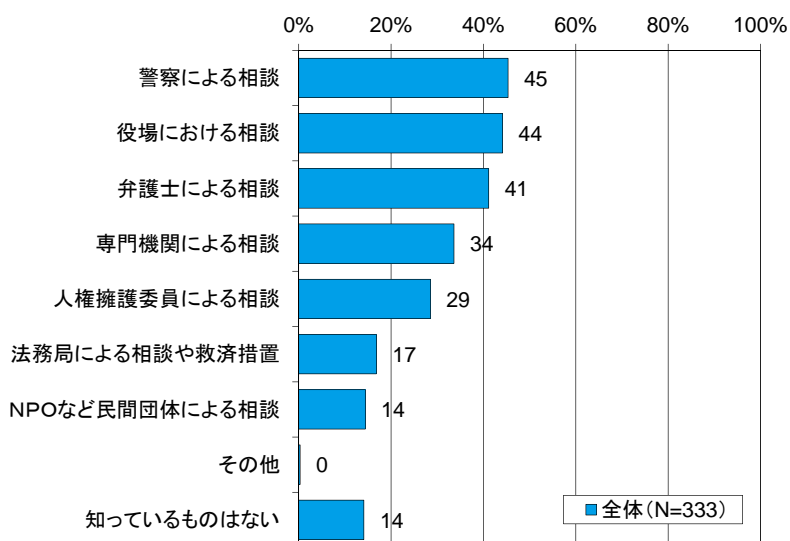


さらに詳しく見ると

男女別に見ると、「友人・知人に相談した」「家族や親戚に相談した」で差が大きく、いずれも女性が高くなっています。

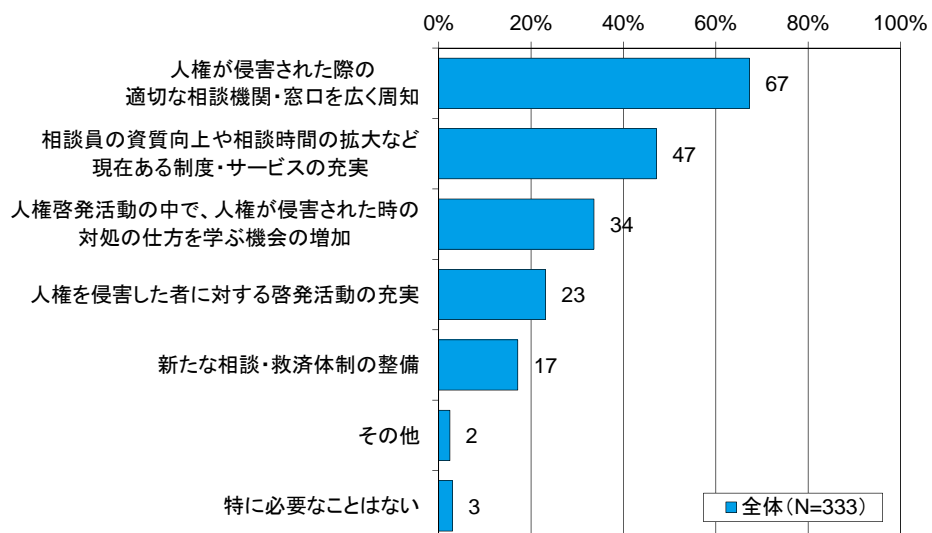
問 33	人権を守るための制度などについて知っているものはどれですか (いくつでも選択)
------	--

- 「警察による相談」「役場における相談」「弁護士による相談」の 3 項目が 4 割以上



問 34	人権侵害に対する相談や救済について、必要なことはどのようなことだと思いますか（いくつでも選択）
------	---

● 「適切な相談機関・窓口を広く周知」が約7割で特に高い



人権に関する町民意識調査報告書

平成 26 年 11 月
群馬県大泉町
